



これはは…



おや…？

みんなお疲れ様！
カルデアに戻ろ！



俺の判断は
間違ってた
よなうが
だた



確かこの部屋に
入って…



なかなか
いいやがる
カラダ

見つけた！



Pushaa

頭が塗り潰される……!!

おひひひひっ!!

Jolt

かはっ……

カルのマスタアの肉体も

存外悪くないものだ

くく……

さて

目的を果すか





でも...



よっぽど重要なことじゃなかったら許さないわよ

ごめんね
イシユタル



それで?

夜中に呼びつけてまで話したいことって何かしら?



簡単だよ



BLUSH...

だわ、私だけ?

どんなことかしら?



ずっと悩んでることが

誰に相談しようって考えた時にあなたの顔が浮かんだの

頼れるのはあなたじゃないのか

イシユタル

女神イシユタル
としての能力と
権能をすべて
寄越せ

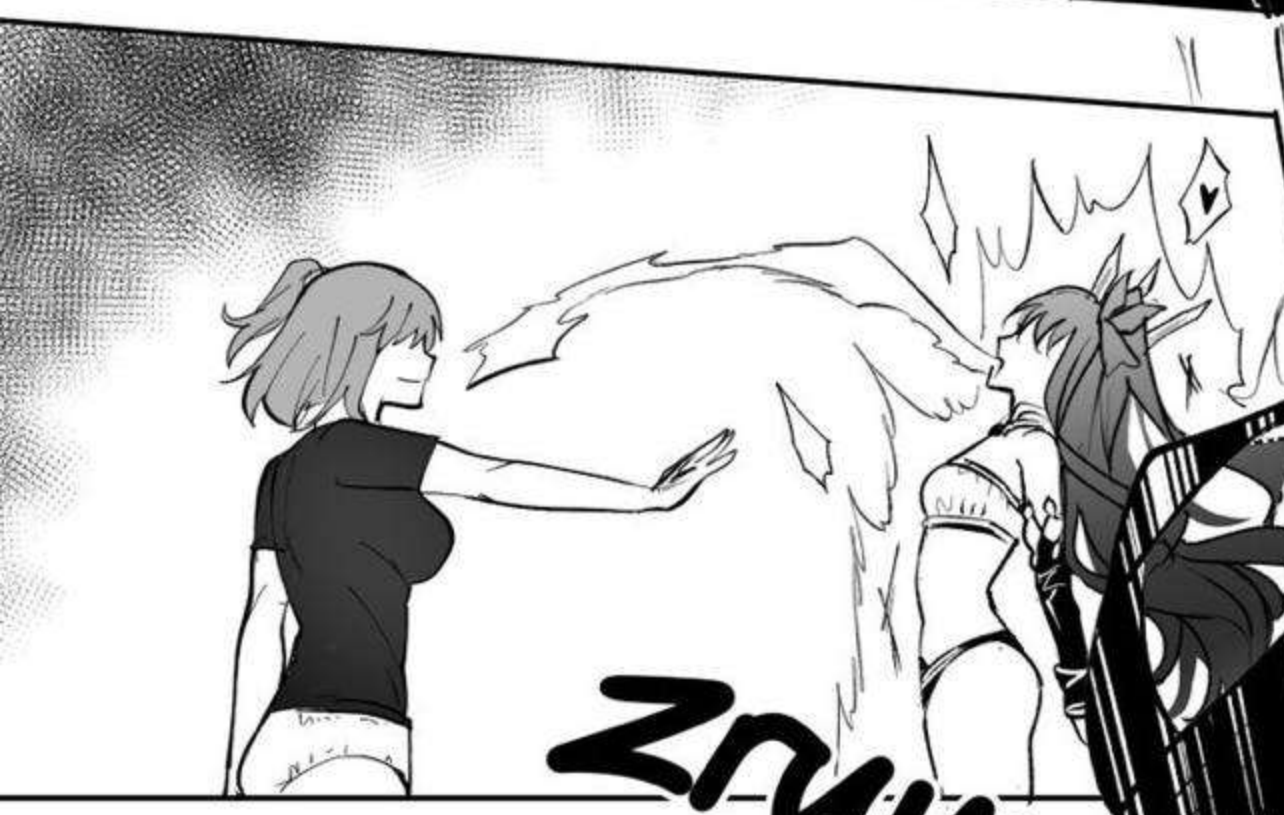


THUMP!

な
っ



KATS



Zncccc

WHOOSH!



あひゃああっ!



ふははっ
素晴らしい

女神の力:
想像以上だ

あんた...

一体
どうやって
...!?



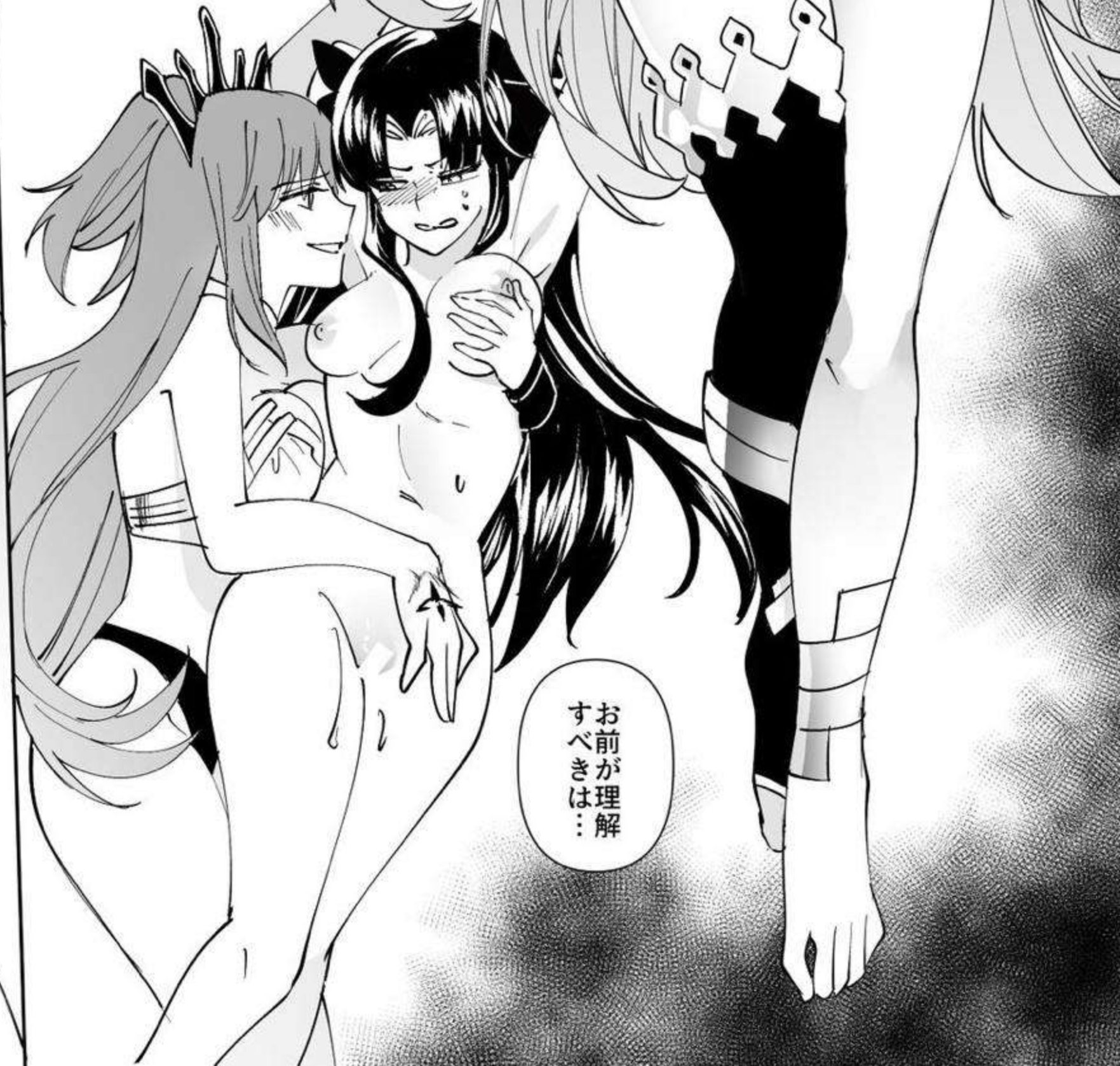
答える
必要はない

きやあっ!?



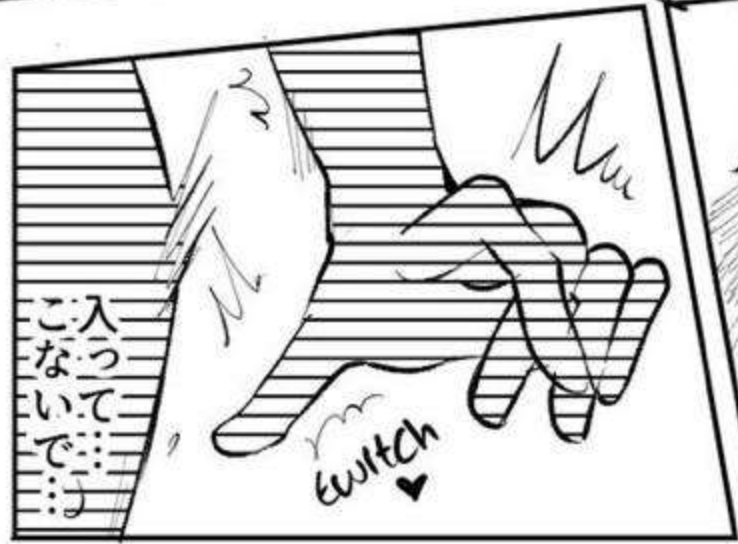
俺のものに
こなたの
だけだいう

drip...



お前が理解
すべきは...







俺に従順な
奴隷になれ!

Jolt!!

bounce



あれ…私…
なにを…?



藤丸立香
いや…
「イシユタル」



乳房は少々
控えめだが
そのほめが
最高の身体
素晴らしい
素晴らしい



サーヴァントに
なつたおかげで
令呪もつかり
効力も持った
ようだな

それでは…



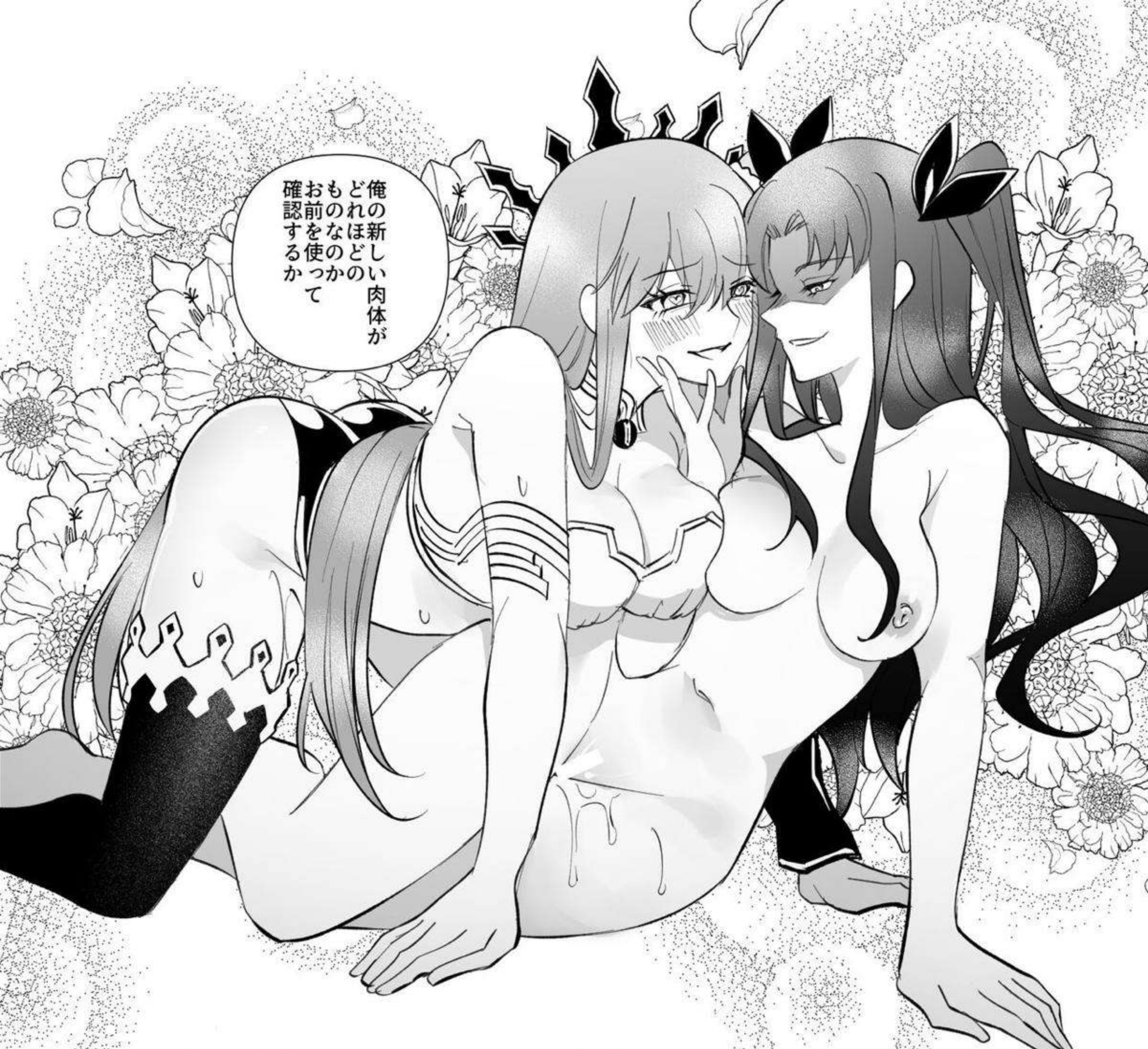
最高の気分です
マスター♥

私を目覚めさせて
くれてありがとうございます



さあ…
どんな
気分だ?

あう…



俺の新しい肉体が
どれほどのものか
お前を使って
確認するか



カルデアを内側から
乗っ取るとしよう

それが済んだ後は
他の雌サーヴァントを
我が手の中に加え

承知しました
マスター！♥